



燃える滝二の創造

No. 26

文責：校長 岡田

■ボランティア①：滝二中『図書フェス』開催■ 10/21(火)～31(金)

滝二中生に、たくさん本に親しんでもらおうと、今回は6名の図書ボランティアさんが『図書フェス』を企画開催してくれました。図書室に来室してくれた生徒に、ボランティアさん手作りの葉をプレゼントしたり、生徒自身が葉作りを体験できるブースを用意してくれたり…。図書室前廊下には、先生方お勧めの本を紹介する記事が、綺麗に掲示されていました。ワクワク感、満載です。開催期間中は、普段以上に多くの生徒が図書室を訪れ、本を手に取り、葉を作りながら、友だちと楽しそうにおしゃべりをしたりと、図書室は大盛況でした。

普段は毎週水曜日、平日の日中にもかかわらず学校に来てくださり、図書の整理や修繕、掲示物の張替えや利用者数の集計など、私たちの見えないところで図書館運営を支えてくれています。活字離れやスマホ依存が心配される昨今、図書ボランティアさんの日々の活動に改めて敬意を払い、生徒たちの読書活動を更に充実させていきたいと思います。図書ボランティアの皆さん、ありがとうございました。これからもどうぞよろしくお願いします。



■ボランティア②：JRC委員会アルミ缶回収■

本校生徒会の大きな柱、ボランティア活動。その活動主体を担ってくれているのが、JRC委員会の皆さんです。毎週水曜の朝、生徒昇降口前に立ち、アルミ缶回収を続けています。「呼びかけ、集め、収益金を寄付する」というのは他の学校でもよく行っている活動ですが、本校のJRC委員会は更にもう一歩。アルミ缶を集めた収益金で絵本や図書カードを購入し、保育園や幼稚園の子どもたち、老人ホームのお年寄りの方々へ、施設を訪問して直接お渡しする。そこまでの活動を、ここ数年続けています。

“Face to Face” 奉仕の一方通行ではなく、子どもたちの笑顔や喜ぶ声、お年寄りの方々からの感謝や労いの言葉が、生徒たちのボランティア活動の励みになっているようです。JRCの活動理念「気づき、考え、行動する」が、うまく具現化できている活動だと感じています。

<贈呈訪問先>

【絵本】：川前保育園、巣子保育園、南巣子保育園

【図書カード】：ハレルヤ保育園、あさひ幼稚園、ケアハウス巣子

